

新型コロナウイルスに関する ABAC プレスリリース 【仮訳】

2020 年 7 月 24 日

ビジネス界代表が COVID-19 パンデミック対応に関する報告書を APEC 貿易担当大臣宛てに提出

アジア太平洋の各国・地域のビジネス界の代表は、パンデミックの喫緊の影響に対応し、経済再生の基礎を築き、地域のレジリエンス（強靭性）を構築するための提言を含む APEC ビジネス諮問委員会（ABAC：APEC Business Advisory Council）COVID-19 報告書を APEC 貿易担当大臣（MRT：Ministers Responsible for Trade）に提出した。

APEC 貿易担当大臣は 7 月 25 日（土）にバーチャル会合を開き、COVID-19 パンデミックがもたらす課題にいかに対応し、迅速な回復に向けた道筋を地域に示していくのかについて議論する予定である。

パンデミックの喫緊の影響に対応するために、ABAC 議長のダトー・ロハナ・タン・スリ・マハムード氏は、商品、サービス、投資の開かれた市場を維持する必要性を強調した。「世界的なパンデミックに対しては、グローバルでの協調対応が必要だ」とダトー・ロハナ議長は指摘した。「深く統合され相互につながった世界においては、パンデミックと戦うために不可欠なツールの自給自足を追求することは意味がない。オープンで非差別的な市場は、商品やサービスを急ぎ必要としている人々に確実に届けることを可能とする」と、議長は続けた。同様に、地域への継続的な投資は、パンデミックからの経済的な落ち込みに対抗するために重要であろう。

「デジタルトランスフォーメーションに向けたより強固な環境整備と能力形成を通じて、零細・中小企業の金融包摂と国際貿易への参画を促進するための取り組みを強化しなければならぬ」とダトー・ロハナ議長は指摘した。

COVID-19 パンデミックは、経済活動への参画を促進し、包摂的な成長を促進するための強靭なデジタルコネクティビティの重要性を示している。APEC エコノミーは、自由で安全な越境データフローを実現し、より安全でアクセスしやすく、調達可能なコストのデジタル環境整備の開発を促進すべきである。

また、（COVID-19 に関する）研究成果とワクチンによる解決策を無料でオープンに共有するために各エコノミーがコミットすべきである。

貿易は経済回復の中心的な役割を果たす必要がある。「これまで以上に、貿易と投資の自由化に関する道筋を維持し、自由貿易から後退をしない必要がある」と、ダトー・ロハナ議長は述べた。「地域の開かれた市場を追求することが、何百万の人々を貧困から引き上げ、グローバリゼーションに背を向けないことを常に意識する必要がある。」

APEC の各エコノミーは、国境の再開放を計画するために協力して取り組まなければならない。ABAC は、国境の再開および秩序ある検疫促進のための指針を提供するために、できるだけ早期に暫定的な APEC 調整機関を設立することを要請する。この機関は、合意された基準に対して協力し、情報を共有し、利用可能なデータを評価し、すべての APEC エコノミーが国境を開く時期と方法を評価し、可能な限り安全に他の経済との完全な再接続を可能にすべく調整することとなる。

ABAC COVID-19 レポートの全文は、以下の URL で閲覧することができる。

http://www2.abaconline.org/assets/ABAC_COVID-19_Report.pdf

以上